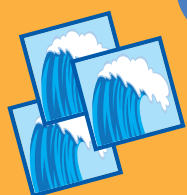




いつ起こるかわからない
災害に備えよう！

津波からの避難

避難所の運営



／ きいちゃんの ／ 災害避難ゲーム



プレイヤー人数

2人～



和歌山県オリジナルの災害対応シミュレーションゲーム

「きいちゃんの災害避難ゲーム」を作成しました。

災害時の迅速な避難行動や日頃からの備えの重要性、円滑な避難所運営のために必要となる協力体制等について、楽しみながら実践的に学べる教材として、令和3年3月に和歌山県オリジナルのゲームを作成しました。

和歌山県内に限り、各振興局及び市町村にてゲームの貸出しを行っております。

- ◆ゲーム名：「きいちゃんの災害避難ゲーム」
- ◆構成内容：2つの災害対応の模擬体験ができるボードゲーム



◆ゲームの内容について

ゲーム1 津波から逃げ切ろう!



冬場の悪天候の早朝に南海トラフ地震が発生する想定のもと、自宅から避難路を通って避難場所まで津波に追いつかれずに無事逃げ切ることができるか。事前準備の大切さを学びながら迅速な避難行動を身に付ける。残り時間や事前準備などで得られる防災ポイントをチーム間で競うゲーム。

【対象】 小学校高学年から

ゲーム2 みんなで協力して避難所運営しよう!



プレイヤーがそれぞれ市町村の避難所運営本部の担当班長になり、時系列で発生する避難所内外の課題やトラブルに迅速に対応する。対応できた場合に得られるポイントをチーム間で競うゲーム。

【対象】 高校生から（実際に避難所を運営する人材を想定）

◆ゲームについて
詳しくはこちら
TEL：073-441-2271
窓口：防災企画課



◆「出張！減災教室」でも取り扱っています
詳細・お申込はこちら
TEL：073-441-2280
窓口：株式会社貴志（危機管理消防課内）



※受付時間：午前9時～午後5時45分（土日・祝日・年末年始を除く）